

デジタル協力の深化に関する日英共同発表

日英はデジタルとデータに関する基本的な価値観を共有する自然のパートナーである。我々は共に、自由市場の力と DFFT（信頼性のある自由なデータ流通）の重要性を信じている。我々は本質的に、デジタル技術が市民、企業、社会にもたらす機会を楽観視しているが、その一方で、人々や産業を危険から守るためのリスクと必要性については明確に認識している。

我々は、日英間のデジタル協力を深化させるべく、全ての関係省庁の代表と共に、日英デジタル・グループを本年開催する。同会合は、デジタルインフラ、データ、デジタル規制と標準化、またデジタルトランスフォーメーションを含む、我々のデジタル分野における共同の優先事項のあらゆる面をカバーする。これは、デジタルトランスフォーメーションを通じて、我々の技術セクターを強化し、我々の地域社会を再活性化するであろう。

日本国政府からは総務省、デジタル庁、経済産業省が中心となる。英国政府からは DCMS、政府デジタルサービス（GDS）が中心となる。日英デジタル・グループは年一度高級実務レベルで開催され、総務省と DCMS が事務とりまとめを行う。この日英の協力枠組みの発展は、必要に応じてよりハイレベルな会合と事務レベル会合も含む。

英国政府

デジタル・文化・メディア・スポーツ省 (DCMS)
政府デジタルサービス (GDS)

日本国政府

総務省
デジタル庁
経済産業省